

しろやま

【学校教育目標】

学校HP QRコード→



ふるさとを愛し、21世紀をたくましく生きぬく子どもの育成

御船小学校 学校便り

令和5年9月19日(火)

文責：校長 濱本竜一郎

御船小「ふるさと御船学」～御船町の人・自然・歴史・文化に学ぶ～

今年度、新たに「ふるさと御船学」として、生活科・総合的な学習を行っています。「ふるさと御船学」の目的は、「地域と積極的に関わる体験活動の場を設定し、ふるさと御船に誇りを持ち、地域と関わり合いながら自分の将来の夢について考える」ことです。

こうした学習を通して、御船町の人・自然・歴史・文化を、今よりもっともっと関心を持ち、大好きになってほしいと思います。

4年生の取組(1学期)の例を紹介します。

【稚鮎の放流体験】

期日：令和5年5月1日(月)

場所：御船川

内容：緑川漁業協同組合のご協力により、御船川に稚鮎を放流したり、漁協の鮎博士に質問したりする。

学び：御船川の環境に関心を持つことができた。



【水はどこから？ 御船浄水センター】

期日：令和5年6月23日(金)

場所：御船浄水センター

内容：私たちが使う水はどこから来ているのか、私たちが使った水はどこに運ばれて行くのかなど予想をしたうえで、御船町浄水センターで下水処理場を見学

学び：私たちの生活で欠かすことができない水が、どこから来ているのか、どこに運ばれていくのかが分かり、御船町の環境について関心を持つことができた。



【すごいぞ！クリーンセンター】

期日：令和5年7月11日(火)

場所：御船町甲佐町衛生施設ごみ焼却処理場(クリーンセンター)

内容：クリーンセンターにて、以下を見学

- ① 家庭から出たごみを集めた収集車が測量をして工場内に入っていくところ
- ② ごみを焼却するまでの手順やごみを運ぶクレーンが動いているところ
- ③ モニター越しに、ごみを焼却しているところ

学び：社会科の教科書で学習したことを、御船町の施設

を訪問し確認できた。また、身の回りの3R(リデュース・リユース・リサイクル)について考えることができた。



やさしさあふれる御船っ子児童集会

9月13日(水)、児童集会を体育館で行いました。

今回は、環境委員会の子どもたちが、「学校版環境ISO」の取組の一環として、1学期の水道代、電気代について、昨年度と比較して高くなったか、安くなったかと〇×クイズをしました。大盛り上がりでした。

子どもたちの毎日のちょっとした行動により、昨年度よりも、随分節約されていることが分かりました。

